

祈りのルール①

熊本聖書フォーラム
2021年6月13日

出典：MBS150 “The Rules of Prayer” Arnold G. Fruchtenbaum, TH.M., PH.D.

イントロダクション

P.1

4月～5月 祈りに関する条件

1. 祈り手に関する条件

- ① 誠実に祈ることなど13の前提条件
- ② 罪を言い表すこと
- ③ 目を覚ましていること
- ④ 信仰をもって祈ること
- ⑤ 神のみこころに一致していること

2. 祈り方に関する条件・父なる神に、御子を通して、聖霊によって

イントロダクション

P.1

6月～ 祈りに関する最後の2つのテーマ

祈りの実践編

1. 祈りのルール
2. 祈りの諸問題

祈りの10のルール

祈りを実践するときのルール

聖書の該当箇所をまとめると **10**のルール

1. 祈りは、きちんと組み立てられること
2. 祈りは、日々規則正しく（毎日の日課）
3. 祈りは、むなしい反復を用いてはならない
4. 祈りと 夫婦関係
5. 祈りと 教会の集会

祈りの10のルール

6. 祈りと 異言の賜物
7. 祈りと 家庭生活
8. 祈りに まじめに取り組む
9. 祈りと 断食
10. 祈りを禁じられた事例 についての理解

本日は、第1から第4

1) きちんと組み立てる

P.2～3

1. 父 : 父なる神に祈る
2. 御名: 神を神としてあがめる
3. 御国: 神の国のプログラムについて祈る
4. 糧 : 日々の必要について祈る
5. 罪 : 罪を言い表す
6. 試み: 霊的戦いについて祈る
7. 御子: イエスの名によって祈る

1-1) 父

P.2

- ① マタイ6：9 「天にいます私たちの父よ」
- ② ルカ11：2 「父よ」
- ③ 祈る先は、父なる神
- ④ 父なる神に近づくという意識
- ⑤ 集会での公けの祈りでは、最初にこの呼びかけを声にして祈る

1-2) 御名

P.2

- ① ルカ11：2「御名が聖なるものとされますように」
- ② 「御名」は神を指す。「聖なるものとされる」= この世とは別のものとして分けられる。
⇒ 神が神としてあがめられますように
- ③ 神がどういうお方であるか、そのことが私たちとどう関係しているか
- ④ 具体的な事例 使徒4：24

1-3) 御国

P.2～3

- ① ルカ11：2「御国が来ますように」
- ② 神の国のプログラム 現在と未来
- ③ 現在・・・宣教の奉仕者たちのために、友人たちの救いのために
- ④ 未来・・・メシアの王国の到来（教会の携挙、イエスの再臨、イスラエル民族の救いなど）

1-4) 糧

P.3

- ① ルカ11：3「私たちの日ごとの糧を、毎日与えてください」
- ② 食糧だけでなく、衣類や住まいなど、私たちの日常的な必要を祈り求める

1-5) 罪

P.3

- ① ルカ11：4「私たちの罪をお赦してください。私たちも私たちに負い目のある者をみな赦します」
- ② 気づいている罪を神の前に言い表す、すると神は気づいていない罪も含めてすべての罪を赦し、私たちをきよめてくださる（Iヨハ1：9）
- ③ 同時に、もし私たちに負い目のある者がいるならば、私たちはその人を赦しますと祈る

1-6) 試み

P.3

- ① ルカ11：4「私たちを試みにあわせないでください」
- ② 試みを受けているときに、神に助けを求めて祈る
- ③ 試練や苦難の中でもがくとき、あるいはまわりつく罪からどうしても離れることができずに、信仰の道を踏み外しているようなとき、そのことについて祈る。

1-7) 御子

P. 3

- ① ヨハネ16：24 「わたしの名によって父に求めるものは何でも、父はあなたがたに与えてくださいます。」
- イエスの名によって祈る時はいつからか
 - ルカ11章では、まだ
 - ヨハネ16：24、26→紀元30年の五旬節の日、聖霊降臨、教会誕生、その日以降である。

1-7) 御子

P. 4

- ② イエスの名によって祈る4つの意味
- 御子の権威において祈る
 - 御子の栄光のために祈る
 - 御子の権利によって祈る
 - 御子にある者として祈る
- ③ 集会の公けの祈りでは、祈りの結びとして

2) 日々規則正しく

P.4～5

1. 詩5：3 朝明けに
2. 詩55：17 夕べに 朝に また真昼に
3. ダニ6：10 日に三度
4. 一日の中でどの時間帯に祈るかは自由
自分の霊的コンディションに照らして
重要なことは、日々規則的に祈ること

3) むなしい反復は用いない

P.5

- マタイ6：7
1. 同じことばをただ繰り返す＝むなしい反復
 2. どのような祈りが「むなしい反復」になるのか
「異邦人のように」⇒あらかじめ書かれたもの
 3. むなしい＝空っぽ 自分のことばではない
 4. 結論：あらかじめ書かれた祈りをただ暗唱する、ただ読む

4) 祈りと夫婦関係

P.6

I コリ7：4～5

1. 夫婦関係の原則
2. 祈りに専心する場合の条件
 - ① しばらく
 - ② しばらく離れていて、再び一緒になる
 - ③ 合意の上で